

子どもの貧困対策を後押ししようと集めた古本と國枝菊江室長ら＝岐阜市神田町、岐阜信用金庫本店



古本1370冊現金化 貧困の子支援へ

岐阜信用

岐阜信用金庫は19日、子どもの貧困対策を後押しするため、岐阜、愛知県の全88店舗と関連会社で古本の

寄贈を8月から1カ月半募り、1370冊集まったと明らかにした。本は近く現金化され、衣食住や学びの機会が十分ではない子どもを支援するNPOなどの活動支援に充てられる。

（子ども家庭庁が主催する「子どものみらい古本募金」に信金中央金庫が協力し、岐阜信用金庫も参加した。同金庫は全店舗に回収ボックスを設置して、寄付を呼びかけた。近く古本を書籍買い取り業者に送り、NPOの活動を支援する「子どもの未来応援基金」に買い取り額を寄付する。

同金庫経営企画部サステナビリティ推進室の國枝菊江室長は「苦しい境遇の子どもたちへの一助になるとともに、私たちも意識が向上し、有意義な取り組みになった」と話した。

（松浦健司）